

第35回炭素材料学会年会

主 催：炭素材料学会

共 催：応用物理学会, 日本化学会, 日本セラミックス協会, 日本学術振興会炭素材料第117委員会

協 賛：(順不同, 予定) エネルギー・資源学会, 環境資源工学会, 化学工学会, 高分子学会, 資源・素材学会, 電気学会, 電子情報通信学会, 日本エネルギー学会, 日本吸着学会, 日本金属学会, 日本結晶学会, 日本結晶成長学会, 日本材料科学会, 日本材料学会, 日本生化学会, 日本生物工学会, 日本生物物理学会, 日本トライボロジー学会, 日本熱測定学会, 日本農芸化学会, 日本バイオマテリアル学会, 日本表面科学会, 日本ファインセラミックス協会, 日本複合材料学会, 日本水環境学会, バイオメカニズム学会, プラズマ・核融合学会, 電気化学会, 情報処理学会, 日本バイオインフォマティクス学会, 石油学会, 触媒学会, 繊維学会, 日本分析化学会, 日本薬学会, 炭素繊維協会, 日本化学繊維協会, 紙パルプ技術協会, 日本ゴム協会, 光化学協会, 有機合成化学協会

後 援：炭素協会

会 期：2008年12月3日(水)～6日(土)

会 場：筑波大学(大学会館・総合交流会館) <http://www.tsukuba.ac.jp/>

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1

つくばエクスプレス(TX)つくば駅より筑波大学循環バスで約10分

参加費(要旨集代込)：

事前受付(炭素材料学会正会員・賛助会員のみ)：

炭素材料学会正会員・賛助会員 7,000円

炭素材料学会学生会員 3,000円

当日受付：

炭素材料学会正会員・賛助会員 8,000円

共催・協賛学協会会員 8,000円

非会員 14,000円

学生 3,500円

懇親会：2008年12月4日(木)18：00 会場：大学会館レストランPLAZA

会費：7,000円(学生3,000円)

炭素材料学会年会特別企画

本年会では例年どおりの口頭・ポスター発表のほか特別企画として最終日の12月6日(土)9：30～15：00に「21世紀を担う炭素材料を知る」というテーマで一般公開展示「炭素のふれあいコーナー」と特別企画講演を行います。一般公開展示では炭素材料関連企業・大学(研究室)・研究機関からの炭素(製品)展示ならび炭素材料研究紹介(ポスター・簡易デモ実験など)を行います。また特別企画講演では2000年ノーベル化学賞を受賞された白川英樹博士に高校生程度以上を対象とする一般講演をお願いしています。

年会事前登録について

年会当日の受付時の混雑を避けるため、事前登録を行っております。学会誌「炭素」No.234に払込取扱票を挟みお送りいたしますので該当する「参加登録」区分に「○」を付け、会員番号、ご氏名などの必要事項を記入のうえ、お近くの郵便局にて参加費をお支払いください。入金を確認いたしましたら、11月中頃に事務局から確認のメールを送信します。当日はそのメールをプリントアウトしていただきご持参下さい。お1人様で1枚の払込取扱票をご使用下さい。賛助会員で事前登録をご希望される方は、ご面倒ですが事務局まで連絡ください。人数分の払込取扱票をご送付いたします。事前登録は書類の都合上11月20日(木)までにお振込みとさせていただきます。11月21日以降は、お振込みはご遠慮いただき、当日会場にて参加費をお支払いください。

講演要旨原稿の書き方について

講演要旨集原稿 (A4版2枚) はホームページから作成要領をダウンロードしてご作成ください。
(URL : <http://www.tanso.org/nenkai35/kakikata.html>) 原稿を送る際にはE-mailのsubjectにご自分の講演番号を必ず入れて年会関連E-mail: cb-nenkai08@tanso.org に送信してください。郵送の場合は封筒に赤字で講演番号を明記ください。講演番号例 1A01, II P06 などです。

原稿の締切は10月31日(金)です。厳守願います。

炭素材料学会ホームページ <http://www.tanso.org>

当日の発表について

オーラル発表は、討論10分を含め20分です。

口頭発表される方はプレゼンテーション用の資料を保存したCD-ROMあるいはUSBメモリをご用意のうえ、当日持参してください。備付PCはWindows XP, PowerPoint 2003となります。切替器も用意いたしますがトラブルもありえますので講演内容をUSBメモリーに保存したバックアップファイルを作成のうえ、各セッションの始まる前までに各会場にて動作確認をお願いします。

ポスター発表される方は今年は、ポスターⅠ、ポスターⅡと同会場で分かれております。ポスターⅠの方は12月3日の15:30までに、ポスターⅡの方は16:30~16:40までの間で貼り付けてください。またポスターⅠの方はポスターⅡの方が貼り付けやすいように16:20~16:30までの間で速やかに撤去ください。ポスターⅡの方は、17:30になりましたら速やかに撤去してください。残っているものは破棄させていただきますのでご了承ください。

また、ポスター発表時間にコアタイムを設けます。下記のとおり発表番号によって異なりますのでご注意ください。ポスターサイズ: 80 cm (横) × 120 cm (縦) 程度 [ボード: 90 cm × 120 cm]

発表番号 ポスターⅠ 15:30~16:10 ポスターⅡ 16:40~17:20

特別企画展示申込について

炭素製品・材料・関連品の展示出品、簡易デモ実験ならび炭素材料研究を紹介していただける企業・大学研究室・研究機関からの展示申込を募集します。E-mailのsubjectに特別企画展示申込と記入し、展示提案テーマ・概略(内容・展示スペースなど)・申込者氏名(責任者)・連絡先(住所、電話、FAX、E-mail)をご記入のうえ、年会関連E-mail: cb-nenkai08@tanso.org に9月30日(火)までに送信申込してください。後日、企画担当より採否・詳細をご連絡いたします。

特別企画参加について

特別企画(12月6日(土))は、学会会員以外の方の参加も自由(無料)です。なお特別企画講演は会場の座席数の関係上、予約登録制とする予定です。詳細は会告ならびホームページ(年会サイト)にてお知らせいたします。

問合先: 炭素材料学会事務局

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-25 秋葉原鴻池ビル3F

TEL: 03-5207-8813 FAX: 03-5207-8816

年会関連e-mail: cb-nenkai08@tanso.org

年会受付では、学会刊行物・各講習会テキストの即売のほか、年会費の納付も受け付けています(参加登録繁忙時以外にお願い申し上げます)。

年会プログラムは9月中にHPにアップする予定です
また、炭素誌No.235に掲載予定です

第35回炭素材料学会年会特別企画

21世紀を担う炭素材料を知る

とき・ところ：2008年12月6日(土) 筑波大学(大学会館前バス停下車)
入場無料

主催：炭素材料学会, 協賛：日産自動車, 筑波大学学際物質科学研究センターほか
後援：つくば市教育委員会

一般公開展示

(9:30~15:00) 総合交流会館



「炭素のふれあいコーナー」

炭素の今昔, 炭素材料とは何か, 炭素製品展示・ビデオ, 研究紹介とデモ実験, 燃料電池車展示・試乗会, 導電性高分子と炭素の比較, 他

特別講演

(11:00~12:00) 大学会館ホール

筑波大学名誉教授 白川 英樹 博士「炭素材料は百面相」(仮題)

導電性高分子の発見と発展に関する業績でノーベル化学賞を受賞された白川博士による高校生程度以上を対象とした一般講演。

【参加申込方法】第35回炭素材料学会年会登録者以外の方は, 1) 氏名, 2) 学校名[職業], 3) 学年[年齢], 4) 性別, 5) 連絡先[メールアドレス(グループ申込の場合は代表連絡者名とアドレス)]をご記入の上, 下記申込先に件名を「特別講演申込」として「Eメール(または往復ハガキ)」にて事前申込(先着順)をお願いします。予定人数に達し次第受付を終了します。あらかじめご了承ください。



申込先：筑波大学大学院数理物質科学研究科(物性・分子工学専攻) 木島正志(特別企画担当)
〒305-8573 茨城県つくば市天王台1-1-1, E-mail: kijima@ims.tsukuba.ac.jp

問合せ先：炭素材料学会事務局

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-25 秋葉原鴻池ビル3F

TEL : 03-5207-8813 FAX : 03-5207-8816

詳細：http://www.tanso.org(年会サイト), 年会関連E-mail : cb-nenkai08@tanso.org

12月3日 (水)		
A会場 (大会館ホール)	B会場 (国際会議室)	C会場 (特別会議室)
<p>13:10～15:10 (座長 白石壮志)</p> <p>1A01 炭素被覆処理による窒化チタンの表面改質とリチウム挿入特性 (産総研, 大分大・工*) ○棚池 修・吉澤徳子・清 建樹*・津村朋樹*</p> <p>1A02 炭素被覆処理した単層カーボンナノチューブのリチウム挿入脱離挙動 (産総研, 山梨大・院医工*, 大分大・工**) ○棚池 修・君塚 統・羽鳥浩章・宮嶋尚哉*・津村朋樹**</p> <p>1A03 チタン酸リチウムの電気化学的挙動に及ぼすバインダーの影響 (愛知工大・院工, 愛知工大・工*, 信大・工**) ○上野秋実・阿知波 敬*・中島 剛*・大澤善美*・遠藤守信**</p> <p>1A04 バイオマス由来電池負極用ハードカーボンの調製と初期効率改善研究 (九大・先導物質化学研) ○張 相敏・出田圭子・辻 正治・宮脇 仁・持田 勲・尹 聖昊</p> <p>1A05 超高容量Si-CNF複合リチウム電池負極材の初期効率改善研究 (九大・先導物質化学研) ○張 相敏・辻 正治・宮脇 仁・持田 勲・尹 聖昊</p> <p>1A06 プロピレンカーボネート電解液中における黒鉛の電気化学特性 (京大・院工, 順天郷大・工*) ○山田裕貴・小山泰弘・佐々木 丈・鄭 淳基*・安部武志・小久見善八</p>	<p>13:10～15:10 (座長 福塚友和)</p> <p>1B01 カーボンブラック-炭素ナノ線維複合体を用いたDMFC燃料電池負極用高活性触媒の開発 (九大・先導物質化学研) ○全 文錫・宮脇 仁・辻 正治・持田 勲・尹 聖昊</p> <p>1B02 電解酸化による極細炭素ナノ線維の酸素官能基化と燃料電池触媒担体としての影響 (九大・先導物質化学研) ○全 文錫・宮脇 仁・辻 正治・持田 勲・尹 聖昊</p> <p>1B03 ナノファイバー空間を利用したナノシェル炭素触媒の調製 (群馬大・工, 群馬大・院工*, 日清紡**) ○金松好美・尾崎純一*・岸本武亮**・堀口晋市**・斉藤一夫**</p> <p>1B04 N-doped炭素ナノ繊維を用いた低温型燃料電池用触媒調製 (九大・先導物質化学研) ○咸 哲皓・金 泰坤・宮脇 仁・尹 聖昊・持田 勲</p> <p>1B05 酸素還元活性をもつケッチェンブラック系炭素触媒における活性点の解明 (東工大・総合理工, 群馬大・院工*) ○小林里江子・尾崎純一*</p> <p>1B06 PEMFC正極触媒担体用炭素ナノ繊維の耐酸化性に関する研究 (九大・先導物質化学研, 忠南大・化*) ○咸 哲皓・金 泰坤・李忠均*・宮脇 仁・尹 聖昊・持田 勲</p>	<p>13:10～15:10 (座長 依頼中)</p> <p>1C01 酸化黒鉛の繰り返しシリル化とピラー化炭素への変換 (兵庫県立大・院工, 京大・院人間・環境*) ○松尾吉晃・福塚友和*・杉江他曾宏</p> <p>1C02 3元系RbC₂₄(C₄H₆)_xの安定性評価 (東京高専, 東京工芸大・工*, 産総研**) ○千綿司雄・阿久沢 昇・棚崎真実・松本里香*・曾根田 靖**</p> <p>1C03 炭素繊維へのインターカレーション (大分大・工) ○竹中麻美・津村朋樹・豊田昌宏</p> <p>1C04 カルシウム-黒鉛層間化合物のホスト依存性 (東京工芸大・工, 東京高専*) ○中島睦樹・松本里香・阿久沢 昇*</p> <p>1C05 グラファイト様層状化合物BC₂Nへのアルカリ金属のインターカレーション (大阪電通大, 大阪電通大・院工*) ○川口雅之・大西克哉*</p> <p>1C06 モアレパターン解析法によるリチウム-黒鉛層間化合物の面内配置 (大阪ガス) ○藤本宏之</p>
15:30～16:20 ポスターセッションI (総合交流会館:多目的ホール・ラウンジ)		
<p>【◆はポスター賞審査対象です】</p> <p>◆IP01 酸性溶液中における金属酸化物担持高配向性熱分解黒鉛の電気化学的安定性 (京大・院工) ○野瀬雅文・宮崎晃平・安部武志・小久見善八</p> <p>◆IP02 リン及び窒素を含む炭素材料の作製とキャパシタ特性 (大阪電通大・院工, 大阪電通大*) ○矢野陽一・城守信幸*・川口雅之*</p> <p>◆IP03 PEFC用ナノシェル系カソード触媒のキャラクターリゼーション (群馬大・院工) ○腰越悠香・尾崎純一</p> <p>◆IP04 フェノール樹脂を前駆体とするメソポーラス炭素の調製とその電気二重層キャパシタ電極特性 (広島大・院工) ○小林 誠・塩野 毅・玉井久司</p> <p>◆IP05 2段階シリル化酸化黒鉛からのピラー化炭素の合成と充放電特性 (兵庫県立大・院工, 兵庫県立大・工*) 松尾吉晃・○有村将貴*・杉江他曾宏</p> <p>◆IP06 含硫黄炭素小球の調製と電気化学特性 (群馬高専, 産総研*) ○新井見幸・滝沢善洋・田子敬典・太田道也・児玉昌也*・棚池 修*</p>		<p>◆IP07 ヘテロ元素含有炭素小球体担持炭素の作製 (群馬高専) ○松嶋理恵・田子敬典・滝沢善洋・新井見幸・太田道也</p> <p>◆IP08 水素雰囲気で作製した機械粉碎黒鉛の微細構造と電気化学特性の調査 (広島大・先端研, 広島大・先進機能物質研*, トクヤマ**) ○大松千絵・石田 渉・宮岡裕樹*・福山良樹**・矢田静邦**・市川貴之*・小島由継*</p> <p>◆IP09 電解液添加剤による電気二重層キャパシタの高電圧充放電特性の改善の試み (群馬大・院工) ○小澤夏樹・白石壮志</p> <p>◆IP10 Pd触媒を用いたメタノール酸化反応に適した担体材料に関する研究 (関西大・環境都市工学) ○井上健郎・山崎大介・小田廣和</p> <p>IP11 リチウムイオン電池負極として用いた炭素微小球の表面構造解析 (産総研, 東海カーボン*, 京大・院工**) ○吉澤徳子・曾根田 靖・羽鳥浩章・三浦光治*・安部武志**</p> <p>IP12 リチウムイオン二次電池用低コスト新規負極材の研究開発 (大阪ガスケミカル*, KRI**) ○曾我部敏明*・中野輝彦*・森田浩一*・中川喜照***</p>

※○は登壇者 (登壇者は炭素材料学会の会員であることが必要です)

12月3日 (水)	
15:30～16:20 ポスターセッションI (総合交流会館：多目的ホール・ラウンジ)	
<p>【◆はポスター賞審査対象です】</p> <p>IP13 水性セルロースゲルを用いたMn含有炭素の合成とキャパシタ電極への利用 (産総研) ○曾根田 靖・丸山勝久・羽鳥浩章</p> <p>◆IP14 水溶性単層カーボンナノチューブとSiO₂ガラスの複合材料の開発 (名工大) ○吉田悠佑・田 吉亮・鈴木讓・川崎晋司</p> <p>◆IP15 多孔質炭素材料の透過電子顕微鏡と画像処理を用いた構造解析 (長野高専, 信大・工*) ○中村仁美・小林茜*・押田京一・金 龍中*・遠藤守信*</p> <p>◆IP16 偏光顕微鏡とカラー画像処理による異方性ピッチの組織解析法 (長野高専, 信大・工*) ○小田智久・小笠原賢亮・押田京一・遠藤守信*</p> <p>◆IP17 CNT/C複合体の作製 (群馬高専) ○磯本和也・新海裕介・大島雄三・大宮裕美・太田道也</p> <p>IP18 フラーレンピーポッドに導入したセシウムイオンの動的挙動観察 (産総研*, 名城大・理工**) ○佐藤雄太*・末永和知*・坂東俊治**・飯島澄男***</p> <p>IP19 酸化グラファイトを用いた白金ナノ粒子を含む多孔質炭素材料の開発 (岡山大・院自然科学, 岡山理科大・理*, 岡山県工技センター**, 岡山大・理***) ○後藤和馬・森重國光*・川端浩二**・藤井英司**・河田卓也***・石田祐之</p> <p>IP20 剥離-再積層法で構築した炭素ナノシートとチタニアナノ粒子複合体 (産総研) 劉 勇軍・相澤麻実・彭 文琴・○王 正明・羽鳥浩章・廣津孝弘</p> <p>IP21 錯体挿入法より得た炭素ナノシートとアナターゼナノ粒子複合体 (産総研) 劉 勇軍・相澤麻実・彭 文琴・○王 正明・羽鳥浩章・廣津孝弘</p> <p>IP22 ベンズイミダゾベンゾフェナントロリンポリマー類の炭素化挙動 (産総研, 東工大・工*) ○山下順也・塩谷正俊*・羽鳥浩章</p> <p>◆IP23 活性炭表面で起こる水溶液中での4-クロロフェノールの脱塩素反応 (千葉大・工*) ○森山功之*・町田</p>	<p>基*・相川正美*・立本英機</p> <p>◆IP24 ピラー化炭素の合成と吸着特性 (兵庫県立大・院工, 京大・院人間・環境*) ○堺 良昌・松尾吉晃・福塚友和*・杉江他曾宏</p> <p>◆IP25 初級活性炭の製造方法とその細孔特性 (東洋大・工, 秋田県立大*, ジャパンエナジー**) ○石沢浩隆・熊谷誠治*・杉本尚哉*・戸井田康宏**</p> <p>◆IP26 マグネシウム-炭素 (Mg-C) 化合物の合成及び水素吸蔵/放出特性 (広島大・先端研, 広島大・先進機能物質研*) ○久保田 光・宮岡裕樹*・坪田雅己*・市川貴之*・小島由継*</p> <p>◆IP27 ポリマーブレンド法を用いた2重構造カーボン中空粒子の調製 (群馬大・工, 群馬大・院工*) ○山洞輝和・尾崎純一*</p> <p>◆IP28 ゲル化アルカリリグニンの調製とその炭素化合物の性質 (筑波大・院数理解物質, 筑波大・第三学群工*, 京大・生存圏研究所**) ○肥留川孝治・塙 典哲*・木島正志・畑 俊充**</p> <p>◆IP29 気相法によるBC₂Nへのアルカリ金属のインターカレーション (大阪電通大・院工, 大阪電通大・工*) ○大西克哉・川口雅之*</p> <p>◆IP30 グラファイト様層状化合物BC₂Nの電子構造の解析 (大阪電通大・院工, 大阪電通大・工*, 兵庫県立大・院工**) ○山本紘志・大西克哉・川口雅之*・村松康司**</p> <p>◆IP31 炭素被覆金属セパレータの表面フッ素化による親水性付与 (兵庫県立大・院工, 京大・院人間・環境*) ○宮野真一・福塚友和*・松尾吉晃・杉江他曾宏</p> <p>◆IP32 全電子収量軟X線吸収分光法によるsp³系炭素材料表面酸素の状態・定量分析技術 (兵庫県立大・院工) ○鎌本啓志・村松康司</p> <p>IP33 Helical Grapheneの電子状態解析 (信大・工, 信大・院工*) ○原 智子・鈴木裕和*・吉野大空*・東城友都*・村本祥隆*・横前卓也*・林 卓哉*・金 隆岩*・遠藤守信*</p>
16:40～17:30 ポスターセッションII (総合交流会館：多目的ホール・ラウンジ)	
<p>【◆はポスター賞審査対象です】</p> <p>◆IIP01 PVP金属錯体を用いた炭素系触媒における炭素担体の表面状態が酸素還元活性へ及ぼす影響 (東工大・総合理工, 群馬大・院工*) ○小林里江子・尾崎純一*</p> <p>◆IIP02 ナノシェルの酸素還元活性に及ぼす表面処理の影響 (群馬大・院工, 群馬大・工*) ○高草木啓太・武井雅朗*・笹岡 奨*・尾崎純一</p> <p>◆IIP03 電気二重層キャパシタ用活性炭電極/電解液界面の大気圧イオン化質量分析 (群馬大・院工) ○笹岡 奨・白石壯志</p> <p>◆IIP04 炭素構造の乱れが酸素還元活性およびCO₂ガス化反応性に及ぼす影響 (群馬大・院工) ○神成尚克・松本学・尾崎純一</p> <p>◆IIP05 C₆₀を添加した膨張化黒鉛の電気エネルギー貯蔵デバイスへの応用 (名工大・院工) ○森 俊介・鈴木 讓・</p>	<p>川下雄大・金森佑輔・廣瀬雅一・川崎晋司</p> <p>◆IIP06 カルシウムイオンの黒鉛電極への電気化学的挿入反応 (京大・院工) ○竹内紗綾・安部武志・小久見善八</p> <p>◆IIP07 マンガン化合物と膨張黒鉛を用いた電気化学キャパシタ電極材料の作製 (北大・院工) ○赤林 優・伏見公志・金野英隆</p> <p>◆IIP08 人造黒鉛MCMBへの熱分解炭素コーティングとリチウムイオン電池負極特性 (愛知工大・工) ○安部 顕・大澤善美・中島 剛</p> <p>◆IIP09 VI法によるろ紙および木材炭素化合物への熱分解炭素コーティングと充放電特性 (愛知工大・工) ○春日井喬尋・大澤善美・中島 剛</p> <p>◆IIP10 メソポーラスカーボンの合成とその電気化学特性 (横浜国大・院工) ○及川皓司・稲垣怜史・窪田好浩</p>

12月3日 (水)					
16:40～17:30 ポスターセッションII (総合交流会館：多目的ホール・ラウンジ)					
<p>【◆はポスター賞審査対象です】</p> <p>IIP11 Preparation of negative electrodes of Li-ion battery by using zeolite template (東北大・多元研) ○安 百銅・糸井弘行・李 莉香・菅野康之・佟 钰・西原洋知・京谷 隆</p> <p>IIP12 PAN系, セルロース系, ピッチ系炭素繊維の表面観察とボルタンメトリー法による電極評価方法 (筑波物質情報研究所, 産総研*) ○金子浩子・根岸 明*</p> <p>◆IIP13 ポリマーブレンド紡糸法を用いたらせん形カーボンファイバーの調製 (群馬大・工, 日清紡*) ○金松好美・尾崎純一・斉藤一夫*</p> <p>◆IIP14 高配向含窒素カーボンナノチューブ (群馬高専) ○新海裕介・磯本和也・滝沢善洋・太田道也</p> <p>◆IIP15 単層カーボンナノチューブの表面修飾とそのキャパシタ特性 (名工大・院工) ○鈴木 讓・川下雄大・吉田悠佑・廣瀬雅一・川崎晋司</p> <p>◆IIP16 Carbon Nanotubeのイオン透過機構の解析 (信大・工, 信大・院工*) ○東城友都・鈴木裕和*・吉野大空*・原 智子*・村本祥隆・横前拓也・林 卓哉*・金 隆岩*・遠藤守信*</p> <p>IIP17 機能性炭素ナノシート複合体の合成及び性質 (産総研) ○胡 忠良・王 正明・羽鳥浩章</p> <p>IIP18 液相法による炭素系ナノ材料の合成—有機液体の種類が生成物の構造に及ぼす影響— (東洋大・工, 凸版印刷*, 東洋大・先端光応用計測研究センター**, 東洋大・院工***, 物材研****) ○新井千晴・蒲生秀典*・中川清晴**・青木聡亮***・安藤寿浩****・蒲生西谷 美香</p> <p>IIP19 化学気相成長法によるCarbon Nanotubesの合成と構造解析 (信大・工, 信大・院総合工学*, 信大・院工**, 信大・カーボン科学研究所***) ○藤澤一範・島本太介*・櫛 拓也**・掛川勇氣**・掛川 浩**・村松寛之***・林 卓哉・金 隆岩・遠藤守信</p> <p>IIP20 多層カーボンナノチューブのリチウムイオン二次電池への応用 (信大・工, 信大・院総合工学*, 信大・院工**, 信大・カーボン科学研究所***) ○掛川 浩・島本太介*・掛川勇氣**・櫛 拓也**・藤澤一範**・村松寛之***・金 隆岩・林 卓哉・遠藤守信</p> <p>◆IIP21 マイクロ波加熱を用いた水酸化カリウム賦活法によるメソ孔性活性炭の製造 (名大・院工) ○畑 篤史・窪田光宏・松田仁樹</p> <p>◆IIP22 電気酸化法を用いた表面官能基の制御に関する研</p>			<p>究 (関西大・工) ○加藤 圭・佐藤裕介・小田廣和</p> <p>◆IIP23 ポリフェニレンブタジニレン由来活性炭の調製とその性質 (筑波大・院数理工質, 筑波大・第三学群工*) ○市川裕一・鈴木将人*・木島正志</p> <p>◆IIP24 1000℃以上で熱処理した種々の炭素材料の水素含有量 (東北大・多元研) ○大谷尚史・柏原 進・折笠広典・京谷 隆</p> <p>IIP25 リチウム-炭素-水素 (Li-C-H) 系複合物質の水素吸蔵/放出機構 (広島大・先進機能物質研) ○宮岡裕樹・市川貴之・坪田雅己・小島由継</p> <p>◆IIP26 バインダレスで製造した粉殻由来炭素材料の強度特性 (秋田県立大) ○佐々木惇也・熊谷誠治・杉本尚哉</p> <p>◆IIP27 シリル化酸化黒鉛への色素の固定化と定量 (兵庫県立大・院工, 兵庫県立大・工*, 京大・院人間・環境**) 松尾吉晃・○乙野 航*・福塚友和**・杉江他曾宏</p> <p>◆IIP28 シリル化酸化黒鉛を用いた透明炭素薄膜電極の作製 (兵庫県立大・院工, 兵庫県立大・工*, 信大・繊維**) 松尾吉晃・○岩佐健士郎*・杉江他曾宏・宇佐美久尚**</p> <p>◆IIP29 褐炭担持ニッケル触媒への炭化水素からの炭素析出挙動 (群馬大・院工) ○武井雅朗・李 留云・森下佳代子・宝田恭之・高草木啓太・尾崎純一</p> <p>◆IIP30 UV照射により調製したアクリル系高分子ゲルの炭素化挙動 (山梨大・院医工, 山梨大*, 早稲田大**) ○佐々木祥太・宮嶋尚哉*・桑原哲夫*・原 雄介**・前田真吾**・橋本周司**</p> <p>◆IIP31 アルミナ溶融塩電解に伴うカソード黒鉛の抵抗率変化 (東京高専, SECカーボン*) ○千綿司雄・阿久沢昇・南部隼人・佐藤良憲*・今川 博*</p> <p>IIP32 骨炭の物性に及ぼす焼成条件等の影響 (大阪市立工業研究所, 叶産業*) ○岩崎 訓・長谷川貴洋・吉仲賢晴・水野静二*・安部郁夫</p> <p>IIP33 酸素イオン注入によるガラス状炭素の表面改質挙動 (中央大・理工, 東京都立産業技術研究センター*, 名大・院工**, 東工大***, 東工大・応セラ****) ○中村和正・寺西義一*・和田佑雅子・田野功一郎・中村 勲*・田邊靖博***・安田榮一***・赤津 隆****・新藤 斎</p> <p>IIP34 グラファイトおよび縮合環芳香族化合物を用いた液相レーザーアブレーション法によるポリインの生成 (立命館大・院理工, 立命館大・理工*, 立命館大・生命科学**) ○松谷龍太郎・尾崎文祥*・眞田智衛**・小島一男**</p>		
12月4日 (木)					
A会場 (大学会館ホール)	B会場 (国際会議室)	C会場 (特別会議室)			
<p>10:00～12:00 (座長 棚池 修)</p> <p>2A01 フッ素化物含有電解液中における黒鉛電極の充放電挙動 (愛知工大・院工, 愛知工大・工*, ダイキン工業**) ○阿知波 敬・中島 剛*・大澤善美*・高 明天**・山内昭佳**・賀川みちる**・青山博一**</p>	<p>10:00～12:00 (座長 尹 聖昊)</p> <p>2B01 ポリオキシンをを用いたナノシェル系炭素材料の調製 (群馬大・院工, 東工大・総合理工*) ○神成尚克・小林里江子*・尾崎純一</p>	<p>10:00～12:00 (座長 大澤善美)</p> <p>2C01 ナフィオン溶液中のフッ化フラーレン (産総研) ○塩山 洋</p>			

12月4日 (木)		
A会場 (大会館ホール)	B会場 (国際会議室)	C会場 (特別会議室)
<p>2A02 規則的な細孔構造を持つメソポーラスカーボン-チタニア複合体のリチウム二次電池負極特性 (名工大) ○川崎晋司・金森佑輔・川下雄大・石井陽祐</p> <p>2A03 Si含有カーボングル微粒子のリチウムイオン負極特性 (北大・工, 北大・院工*) ○山田 泉・村田真哉*・向井 紳*</p> <p>2A04 膨張黒鉛と酢酸スズからのSn/C系電極材料の作製 (第2報) (北大・院工) ○中川宏樹・伏見公志・金野英隆</p> <p>2A05 様々な出発原料からのリチウムイオン二次電池負極用Si/C/O無定形化合物の合成 (北大・院工) ○齊藤翔太・金野英隆・伏見公志</p> <p>2A06 PC電解液中での炭素微小球体の電気化学特性 (京大・院工, 産総研*, 東海カーボン**) ○安部武志・小久見善八・吉澤徳子*・曾根田 靖*・羽鳥浩章*・三浦光治**</p> <p>13:10～15:10 (座長 半沢洋子)</p> <p>2A07 Hydrogen storage in zeolite templated carbons and the metal-loading effect on the storage performance (東北大・多元研, 日産自動車*, 新日鐵化学**) ○李 莉香・西原洋知・伊藤 仁*・内山誠*・蕪木智裕*・伊倉亜美*・片村純二*・瓦田貴之**・水内和彦**・京谷 隆</p> <p>2A08 アンモニア処理活性炭による重金属イオンの吸着 (千葉大・院工*, 木更津高専**) ○岡山玲子*・町田 基*・相川正美**・Ahmad Zaini Muhammad Abbas*・立本英機</p> <p>2A09 ナノシェル炭素へのタンパク質の吸着 (群馬大・院工) ○松井雅義・高橋 望・尾崎純一</p> <p>2A10 nO₂を含浸させたPAN系活性炭素繊維を用いたホルムアルデヒドの吸着・無害化 (九大, 九大・先導物質化学研*) ○李 康皓・宮脇 仁*・尹 聖昊*・持田 勲*</p>	<p>2B02 燃料電池電極触媒における炭素担体効果 (筑波大・院数理物質) ○中村潤児・近藤剛弘・劉 銀珠</p> <p>2B03 PEFC用ナノシェル系カソード触媒の活性支配因子 (群馬大・院工) ○腰越悠香・尾崎純一</p> <p>2B04 種々のステンレス鋼への炭素薄膜被覆と耐食性の関係 (京大・院人間・環境, 兵庫県立大・院工*) ○福塚友和・宮野真一*・松尾吉晃*・杉江他曾宏*・内本喜晴</p> <p>2B05 高比表面積炭素化シルクの酸素還元特性 (信大・繊維*, シナノケンシ**) ○大日方亮仁*・岩崎友哉***・杉本 渉*・高須芳雄*</p> <p>2B06 回転リングディスク電極法によるナノシェル炭素の耐久性評価 (群馬大・院工) ○松井雅義・尾崎純一</p> <p>13:10～15:10 (座長 津村朋樹)</p> <p>2B07 フタロシアニン原料及び酢酸マグネシウムを使用した非貴金属系酸素還元触媒の作成 (大阪電通大・工, 大阪市立工業研究所*) ○福井信孝・丸山 純*・長谷川貴洋*・岩崎 訓*・川口雅之</p> <p>2B08 Preparation of cathode materials and investigation on their electrochemical activities for oxygen reduction reaction (群馬大・院工) ○劉 広峰・木村直文・神成 尚克・尾崎純一</p> <p>2B09 熔融LiCl-KClにおけるダイヤモンド電極の電気化学的挙動 (京大・院エネルギー科学) ○加登裕也・松本一彦・後藤琢也・萩原理加</p> <p>2B10 カーボンブラックの局所構造解析; 放射光軟X線吸収スペクトルの解釈 (東海カーボン, 兵庫県立大・院工*) ○原田竜介・村松康司*</p>	<p>2C02 ナノダイヤモンド表面へのポリマーのグラフト反応 (新潟大・院自然研*, 新潟大超域研**) In Oh Cha*・山内 健***・○坪川紀夫***</p> <p>2C03 ポリマー-金属モデル界面を用いたナノシェル形成機構の解明 (群馬大・院工) ○久保田将史・尾崎純一</p> <p>2C04 チタネートナノチューブ二次元沈着炭素ナノシート複合体 (産総研) 彭 文琴・劉 勇軍・相澤麻実・○王正明・羽鳥浩章・廣津孝弘</p> <p>2C05 フラーレン煤の熱処理効果とLaC₂内包カーボンナノカプセルの生成 (日本原子力機構, 筑波大・院先端学際領域研究センター*) ○山本和典・赤阪 健*</p> <p>2C06 酢酸コバルト含浸木材の炭素化処理によるカーボンファイバーの作製 (明星大・理工, 明星大・アジア環境研究センター*, 産総研**, 国立環境研究所***, 麻布大****) ○藤本純也・大畑宙生*・吉澤徳子**・中島大介***・後藤純雄****・吉澤秀治</p> <p>13:10～15:10 (座長 宮嶋尚哉)</p> <p>2C07 ベンズイミダゾベンゾフェナントロリンラダーポリマーを出発物質とする炭素フィルムの構造と物性 (産総研, 東工大・工*) ○山下順也・塩谷正俊*・羽鳥浩章</p> <p>2C08 抗菌性DLC膜のコーティング (東京電機大・院理工, 三共製作所*) ○北原直樹・佐藤智和・五十川 敬*・零 二公雄*・島村 力*・平栗健二</p> <p>2C09 バイオトイレ用炭素化物媒体中のし尿の微生物分解性 (明星大・理工, 東京サンツール*) ○田中理子・巖真一*・吉澤秀二</p> <p>2C10 紙の形態保持炭素化と生成した炭素膜の構造と物性 (筑波大・学際物質科学研究センター, 京大・院工*, 物材研**, 産総研***) ○京谷陸征・松下哲士*・長尾全寛**・松井良夫**・下村正樹***・海藤 彰***・赤木和夫*</p>

12月5日 (金)		
A会場 (大学会館ホール)	B会場 (国際会議室)	C会場 (特別会議室)
<p>3A02 炭化中間体から調製した新規電極材の蓄電能 (九大・総合理工学府, 九大・先導物質化学研*) ○村上智宏・三谷 諭*・光来要三*</p> <p>3A03 電気化学水晶振動子マイクロバランス法を用いたキャパシタ用炭素ナノ細孔体電極の分析 (群馬大・工) ○須賀啓太・宮内隆行・白石壮志</p> <p>3A04 EDLC 電極炭素の表面構造修飾による印加可能電位窓の拡大 (九大・総合理工学府, 九大・先導物質化学研*) 水田将司・小椋 学*・○三谷 諭*・光来要三*</p> <p>3A05 1-alkyl-3-methylimidazolium 塩を電解液とする電気二重層キャパシタの充放電特性 (岡山大・院自然科学) ○足立和俊・武藤明徳</p> <p>3A06 規則性ミクロ多孔質炭素を用いた超高出力キャパシタ (東北大・多元研) ○木暮太一・西原洋知・糸井弘行・京谷 隆</p> <p>13:10～15:10 (座長 西原洋知)</p> <p>3A07 多核固体NMRによる水系電解質イオンの活性炭細孔内の挙動解析 (九大・先導物質化学研, 新日本製鐵*) ○金 泰坤・齋藤公児*・畠山盛明*・出田圭子・宮脇 仁・尹 聖昊・辻正治・持田 勲</p> <p>3A08 メタ型アラミド繊維Conex から調製した炭素繊維の電気化学特性 (武蔵工大・院工, 武蔵工大・工*, 武蔵工大・総合研究所**) ○井上 明・鎗木 裕*・吉田 明**・浜村尚樹**・新藤恵美**</p> <p>3A09 熔融塩系での炭素膜の電解形成および電気二重層キャパシタへの応用 (同志社大・院数理環境科学, アイ'エムセップ*, 同志社大・理工**) ○中森浩二・大島誠司*・錦織徳二郎*・伊藤靖彦**</p> <p>3A10 カーボンクライオゲルの細孔構造の制御と電気二重層キャパシタ電極としての性能 (関西大・環境都市工学) ○桑原佑輔・土田 光・小田廣和</p> <p>3A11 中表面積・高密度活性炭の表面積および細孔構造がキャパシタンスへ及ぼす影響 (九大・先導物質化学研) ○齋藤正規・張 相敏・出田圭子・宮脇 仁・尹 聖昊・持田 勲</p>	<p>3B02 An Experimental Investigation of Active Roles of sp² Carbon Precursors in SWCNT Growth (産総研) ○斎藤 毅・Shukla Bikau・湯村守雄・飯島澄男</p> <p>3B03 ゴルーゲル法を用いた高表面積CNT/Cエアロゲルの合成 (長崎大・工) ○鄭 国斌・佐野秀明・内山休男</p> <p>3B04 炭素ナノ繊維をテンプレートとした繊維状ナノシリカの調製 (Ⅱ) (九大・先導物質化学研) ○渡辺直樹・宮脇 仁・尹 聖昊・持田 勲</p> <p>3B05 液パルスインジェクション法を用いたカーボンナノファイバ製造装置のスケールアップ (北大・院工) 池下淳・林田賢彦・山田 泉・○向井 紳</p> <p>3B06 CNF調製における原料ガス中のCO₂の影響 (九大・先導物質化学研) ○松尾賢典・宮脇 仁・尹 聖昊・持田 勲</p> <p>13:10～15:10 (座長 依頼中)</p> <p>3B07 Introduction of MnCl₂ into sealed carbon nano-test-tubes (CNTTs) for the potential applications as contrast medium (東北大・多元研, 北大・院歯学*) ○Tong Yu・折笠広典・Ittisanronnachai Somlak・京谷 隆・Abe Shigeki*・Uo Motohiro*</p> <p>3B08 低弾性アルミナカーボンナノ粒子複合材料 (豊橋技術科学大*, 兵庫県立大**, 名大***, 富士カーボン****) ○武藤浩行*・三谷明洋*・大幸裕介**・片桐清文***・二見貴俊****・松田厚範*・滝川浩史*・逆井基次*</p> <p>3B09 炭素ナノ繊維の電解酸化による表面構造の変化 (九大・先導物質化学研, 忠南大・化*) ○金 泰坤・咸 哲皓・李忠均*・宮脇 仁・尹 聖昊・辻正治・持田 勲</p> <p>3B10 鋳型法で調製したカーボンナノチューブ内部空間でのBa-Ti化合物の水熱合成 (東北大・多元研) ○小野幸太・折笠広典・京谷 隆</p> <p>3B11 集合構造を制御した単層カーボンナノチューブの超臨界水素・メタン吸着特性 (千葉大・理, 産総研*) ○山本雅大・藤森利彦・畠 賢二*・大場友則・加納博文・金子克美</p>	<p>3C02 半導体ナノスピントロニクスデバイスへのグラフェン電極利用の可能性 (阪大・基礎工) ○草部浩一</p> <p>3C03 ハロゲン・金属をドーブしたDLCの高温酸化挙動 (埼玉大・院理工, 理研*) ○平方史生・小林知洋*・目黒多加志*・三浦 弘</p> <p>3C04 熔融電気化学プロセスによる炭素と窒素の共析 (同志社大・院数理環境科学, アイ'エムセップ*, SECカーボン**, 同志社大・理工***) ○安田尚洋・錦織徳二郎*・黒田孝二**・天橋弘明**・伊藤靖彦***</p> <p>3C05 スクラッチ試験を用いたしゅう動条件下における黒鉛材料の表面変形の定量評価 (豊橋技術科学大*, 富士カーボン**) ○二見貴俊***・鶴久森瑛一郎*・武藤浩行*・大平雅彦**・逆井基次*</p> <p>3C06 黒鉛化にともなう電気抵抗および熱拡散率の変化 (その3) (産総研) ○岩下哲雄</p> <p>13:10～15:10 (座長 金子友彦)</p> <p>3C07 ナノメーターサイズにまで微小化された炭素材料の電気伝導複合材への応用 (大分大・工) ○吉永怜史・津村朋樹・豊田昌宏</p> <p>3C08 カーボンブラックから調製した可視発光体の特性 (信大・院工, 信大・繊維*) ○海沼一浩・高田慶彦*・近藤 篤*・服部義之*・沖野不二雄*</p> <p>3C09 ナノシェル担持ニッケル触媒への炭化水素からの炭素析出挙動 (群馬大・院工) ○武井雅朗・李 留云・森下佳代子・宝田恭之・高草木啓太・尾崎純一</p> <p>3C10 Ni-Mg/Al₂O₃触媒への炭素析出挙動 (群馬大・院工) ○高草木啓太・武井雅朗・李 留云・森下佳代子・宝田恭之・尾崎純一</p> <p>3C11 ナノシェル炭素の表面処理が電気化学的腐食に及ぼす影響 (群馬大・工, 群馬大・院工*) ○町田賢司・高草木啓太*・松井雅義・尾崎純一*</p>

